

Mulligan Concept の国際インストラクターになるには、Certified Mulligan Practitioner, CMP の資格を取得していることから始まります。その後、ミニテストに合格し、論文レビューなどの書類課題審査を受けた後、海外の異なる 2 人以上の講師による 2 日間 14 時間の上半身 Upper Quarter, UQ を 2 回、2 日間 14 時間の下半身 Lower Quarter, LQ を 2 回、Advance コースを 2 回それぞれ受講する必要があります。その後、模擬試験を受けて合格した場合に限り、講習会を受けていない 3 名の国際インストラクターによる 2 時間を超える最終実技試験などを受けて合格した場合、国際インストラクターとなれます。最終実技試験の合格率は約 30%となっています。

国際インストラクターの資格の取り方やリストは国際ホームページに公開しています。

<https://bmulligan.com/>

日本では、東京工科大学名誉教授の中山孝先生と埼玉医科大学大学院教授の赤坂清和先生の 2 名のみとなっています。